

平成27年4月24日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 レ ン ト ラ ッ ク ス  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 金 子 英 司  
(コード番号：6045 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 梶 尾 幸 介  
( TEL. 03-3878-4159)

東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成27年4月24日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

当社の平成27年3月期の業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

なお、平成28年3月期の業績予想は、決算短信発表時にあわせて行います。

【連結】

(単位：百万円、%)

	平成27年3月期 (予想)			平成27年3月期 第3四半期累計期間 (実績)		平成26年3月期 (実績)	
		構成比	対前期 増減率		構成比		構成比
売上高	3,551	100.0	66.9	2,436	100.0	2,127	100.0
営業利益	273	7.7	71.9	178	7.3	159	7.5
経常利益	262	7.4	68.1	177	7.2	156	7.3
当期(四半期)純利益	175	4.9	54.3	113	4.6	113	5.3
1株当たり 当期(四半期)純利益	85.66円			55.52円		55.52円	
1株当たり配当金	—			—		—	

- (注) 1. 平成26年3月期(実績)及び平成27年3月期第3四半期累計期間(実績)、平成27年3月期(予想)の1株当たり当期(四半期)純利益は、期中平均発行済株式数により算出しております。
2. 平成25年4月18日付で株式1株につき25株の割合で株式分割を、平成27年1月1日付で株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。平成26年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期(四半期)純利益を算出しております。

## 【業績予想の前提条件】

### ○当社（グループ）全体の見通し

当社グループにおきましては、成果報酬型広告サービス事業において、主力の金融案件及び自動車買取案件の広告主への注力に加え、その他の新規分野への広告主に対しても営業を強化し、またアフィリエイトとの提携を強化することで、広告掲載媒体（パートナーサイト）運営者数の増加に努めております。その結果、成果報酬獲得件数が順調に増加し、売上高の増加に寄与している状況にあります。

このような状況の下、当社グループの連結売上高を3,551,585千円（対前期増加率66.9%）、連結営業利益を273,707千円（同71.9%）、連結経常利益を262,770千円（同68.1%）、連結当期純利益を175,604千円（同54.3%）と予想しております。

なお、平成27年3月期末の広告掲載媒体（パートナーサイト）運営者数の実績値は9,611名（対前期比で4,214名、78.1%増加）、成果報酬獲得件数の実績値は516,713件（対前期比で153,667件、42.3%増加）となっており、本予想連結売上高策定時の見込人数及び見込件数とほぼ相違のないものとなっております。

### ○セグメント別の売上高、売上総利益

成果報酬型広告サービス事業については、成果報酬獲得見込件数及び過去の実績を基に算出した見込単価（売上高、売上原価）の積上計算により売上高、売上原価、セグメント利益を決定しております。

検索連動型広告代行業業については、発生した媒体広告費に一定のマージン率（15～20%）を上乗せした金額が売上となり、当該金額の過去実績値を基に売上高、売上原価を算出しております。

総売上高に占めるセグメント別の売上高及び構成比は、成果報酬型広告サービス事業が3,112,588千円で87.6%、検索連動型広告代行業業が317,291千円で8.9%、その他の事業が121,705千円で3.4%となる見込みです。

（単位：千円、%）

	報告セグメント			その他 (注1)	連結損益計算書 計上額(注2)
	成果報酬型 広告サービス事業	検索連動型 広告代行業業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,112,588	317,291	3,429,879	121,705	3,551,585
計	3,112,588	317,291	3,429,879	121,705	3,551,585
セグメント利益	502,237	50,701	552,939	83,625	636,565

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

### ○販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費については、勘定科目ごとに発生した実績値を基に積み上げることにより決定しております。

平成26年3月期の実績値と比較して、事業拡大に伴う人員数の増加に伴う人件費等が大きく増加しており、販管費合計では362,857千円（対前期比で92,002千円、34.0%増加）を見込んでおります。

この結果、連結営業利益は273,707千円（対前期増加率71.9%）を見込んでおります。

○営業外損益

営業外利益は69千円、営業外費用は11,006千円を見込んでおります。

営業外費用は、平成26年3月期には発生していない上場申請関連費用を計上し、前期より大幅に増加する見込みです。

この結果、連結経常利益は262,770千円（対前期増加率68.1%）を見込んでおります。

本資料に記載されている当社グループ及び当社の業績予測は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提としており、実際の業績は様々な要因によって異なる可能性があります。

## 平成 27 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 27 年 4 月 24 日

上場会社名 株式会社レントラックス 上場取引所 東  
 コード番号 6045 URL <http://www.rentracks.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 英司  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 相尾 幸介 (TEL) 03(3878)4159  
 四半期報告書提出予定日 ー 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 27 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27 年 3 月期第 3 四半期	2,436	—	178	—	177	—	113	—
26 年 3 月期第 3 四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27 年 3 月期第 3 四半期 114 百万円 ( —%) 26 年 3 月期第 3 四半期 ー百万円 ( —%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27 年 3 月期第 3 四半期	55.52	—
26 年 3 月期第 3 四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、平成 26 年 3 月期第 3 四半期においては四半期財務諸表を作成していないため、平成 26 年 3 月期第 3 四半期の記載及び同期間との比較は行っておりません。
2. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高はありますが、平成 27 年 3 月期第 3 四半期においては非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
3. 当社は、平成 27 年 1 月 1 日付で普通株式 1 株につき普通株式 200 株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益金額を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27 年 3 月期第 3 四半期	788	291	36.9
26 年 3 月期	745	176	23.6

(参考) 自己資本 27 年 3 月期第 3 四半期 291 百万円 26 年 3 月期 176 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26 年 3 月期	—	0 00	—	0 00	0 00
27 年 3 月期	—	0 00	—	—	—
27 年 3 月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、中長期的な企業価値の向上に努め、株主に対する利益還元を行うことを経営の重要な課題の一つと認識しており、財務体質の強化及び将来の事業展開に備えるための内部留保の充実を中心に据えながら、その業績並びに業績の見通しに応じた利益配分に努めることを基本方針としております。現時点での平成 27 年 3 月期の配当予想につきましては、経営環境の先行きが不透明であることから未定とさせていただきます。

3. 平成 27 年 3 月期の連結業績予想（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,551	66.9	273	71.9	262	68.1	175	54.3	85.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成 27 年 1 月 1 日付で普通株式 1 株につき普通株式 200 株の割合で株式分割を行っております。当期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益金額を算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 （連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
 新規 一社 （社名）、除外 一社 （社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	10,250株	26年3月期	10,250株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	一株	26年3月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	10,250株	26年3月期3Q	10,250株

（注）平成 26 年 12 月 12 日開催の取締役会決議により、平成 26 年 12 月 31 日を基準日として、平成 27 年 1 月 1 日付で 1 株を 200 株に株式分割しております。これにより、株式数は 2,039,750 株増加し、発行済株式総数は 2,050,000 株となっております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は完了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年12月31日）におけるわが国の経済は、消費税増税による個人消費の落ち込みなどの懸念等から、依然として国内景気の先行きは不透明な状況となっております。

当社グループでは、主力の成果報酬型広告サービス事業において、金融案件及び自動車買取案件の広告主への注力に加え、その他の新規分野の広告主に対しても営業を強化し、また広告掲載媒体（パートナーサイト）運営者との更なる連携強化等に努めてまいりました。その結果、成果報酬獲得件数が順調に増加し、また検索連動型広告代行事業においても広告主の獲得件数を増やし、売上高の増加に寄与しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,436,282千円、営業利益178,638千円、経常利益177,433千円、四半期純利益は113,822千円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は788,231千円となり、前連結会計年度末と比較して42,752千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が77,342千円増加したこと、前払費用が30,617千円増加したこと及び売掛金が60,578千円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は497,118千円となり、前連結会計年度末と比較して72,112千円の減少となりました。これは主に、長期借入金（一年内返済予定を含む）が70,357千円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は291,113千円となり、前連結会計年度末と比較して114,864千円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が113,822千円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社（グループ）全体の見通し

当社グループにおきましては、成果報酬型広告サービス事業において、主力の金融案件及び自動車買取案件の広告主への注力に加え、その他の新規分野への広告主に対しても営業を強化し、またアフィリエイト塾との提携を強化することで、広告掲載媒体（パートナーサイト）運営者数の増加に努めております。その結果、成果報酬獲得件数が順調に増加し、売上高の増加に寄与している状況にあります。

このような状況の下、当社グループの連結売上高を3,551,585千円（対前期増加率66.9%）、連結営業利益を273,707千円（同71.9%）、連結経常利益を262,770千円（同68.1%）、連結当期純利益を175,604千円（同54.3%）と予想しております。

なお、平成27年3月期末の広告掲載媒体（パートナーサイト）運営者数の実績値は9,611名（対前期比で4,214名、78.1%増加）、成果報酬獲得件数の実績値は516,713件（対前期比で153,667件、42.3%増加）となっており、本予想連結売上高策定時の見込人数及び見込件数とほぼ相違のないものとなっております。

## セグメント別の売上高、売上総利益

成果報酬型広告サービス事業については、成果報酬獲得見込件数及び過去の実績を基に算出した見込単価（売上高、売上原価）の積上計算により売上高、売上原価、セグメント利益を決定しております。

検索連動型広告代行事業については、発生した媒体広告費に一定の-margin率（15～20%）を上乗せした金額が売上となり、当該金額の過去実績値を基に売上高、売上原価を算出しております。

総売上高に占めるセグメント別の売上高及び構成比は、成果報酬型広告サービス事業が3,112,588千円で87.6%、検索連動型広告代行事業が317,291千円で8.9%、その他の事業が121,705千円で3.4%となる見込みです。

(単位：千円、%)

	報告セグメント			その他 (注1)	連結損益計算書 計上額(注2)
	成果報酬型 広告サービス事業	検索連動型 広告代行事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,112,588	317,291	3,429,879	121,705	3,551,585
計	3,112,588	317,291	3,429,879	121,705	3,551,585
セグメント利益	502,237	50,701	552,939	83,625	636,565

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

#### 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費については、勘定科目ごとに発生した実績値を基に積み上げるにより決定しております。平成26年3月期の実績値と比較して、事業拡大に伴う人員数の増加に伴う人件費等が大きく増加しており、販管費合計では362,857千円（対前期比で92,002千円、34.0%増加）を見込んでおります。

この結果、連結営業利益は273,707千円（対前期増加率71.9%）を見込んでおります。

#### 営業外損益

営業外利益は69千円、営業外費用は11,006千円を見込んでおります。

営業外費用は、平成26年3月期には発生していない上場申請関連費用を計上し、前期より大幅に増加する見込みです。

この結果、連結経常利益は262,770千円（対前期増加率68.1%）を見込んでおります。

本資料に記載されている当社グループ及び当社の業績予測は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提としており、実際の業績は様々な要因によって異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。



## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	324,002	401,344
売掛金	338,523	277,945
前払費用	48,718	79,336
その他	31,255	23,514
貸倒引当金	△11,611	△2,055
流動資産合計	730,888	780,085
固定資産		
有形固定資産	440	357
無形固定資産	1,694	1,403
投資その他の資産		
その他	24,676	27,795
貸倒引当金	△12,219	△21,409
投資その他の資産合計	12,456	6,385
固定資産合計	14,590	8,146
資産合計	745,479	788,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	411,024	380,381
1年内返済予定の長期借入金	23,292	6,660
未払法人税等	22,544	48,009
賞与引当金	1,200	2,724
その他	55,760	57,658
流動負債合計	513,821	495,433
固定負債		
長期借入金	55,410	1,685
固定負債合計	55,410	1,685
負債合計	569,231	497,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	94,000	94,000
利益剰余金	81,409	195,231
株主資本合計	175,409	289,231
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	838	1,881
その他の包括利益累計額合計	838	1,881
純資産合計	176,248	291,113
負債純資産合計	745,479	788,231

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	2,436,282
売上原価	1,996,133
売上総利益	440,148
販売費及び一般管理費	261,510
営業利益	178,638
営業外収益	
受取利息	49
為替差益	197
その他	1
営業外収益合計	247
営業外費用	
支払利息	1,452
営業外費用合計	1,452
経常利益	177,433
税金等調整前四半期純利益	177,433
法人税等	63,611
少数株主損益調整前四半期純利益	113,822
四半期純利益	113,822

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	113,822
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	1,042
その他の包括利益合計	1,042
四半期包括利益	114,864
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	114,864

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。